

# 会議記録

令和4年3月4日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会  
第3回 吉見・鴨庄・三輪地域部会
- 日時 令和4年3月3日（木）19:40～20:40
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：坂谷高義、木寺章、淵上利美、由良英樹、加藤宏生、長井勇人、  
高見忠寿、足立幸司、淵上智帆、宇佐美大介、坂谷幸久、吉井公  
乃、足立圭造、内田順子、中澤正樹、田野悟  
事務局：藤原部長、井尻課長、足立指導主事、小田指導主事、畑中

## ●協議事項

### ① 統合後の校名・校歌・校章について

#### 【決定事項】

吉見小学校と鴨庄小学校の統合後の校名は「吉見小学校」とし、校歌・校章は吉見小学校のものを使用する。

#### 【意見等】

- ・三輪小学校が統合する際に考える機会を持ってもらいたい。
- ・校歌は統合後も鴨庄の校歌を歌う機会を設けてもらえたら地域としても嬉しい。
- ・統合で学校が無くなること、校歌・校章が無くなることを寂しく思っている人は多いが、何よりもまずは子どもの教育環境を整えたいという思いで校名・校歌・校章は変えないという結論に至っている。
- ・2つの校歌を子どもに背負わせるのではなく、統合後は一つにするべきという意見もあった。

### ② 統合後の通学方法について

吉見小・鴨庄小の統合後におけるスクールバス運行協議に係る方針（案）、スクールバス停留所（案）を事務局より提示し、委員の意見を伺った。

#### 【意見等】

- ・バスには全児童が乗り切れないがどう対応するのか。
- 場合によっては学校に到着後に折り返して迎えに行くということもあり得る。（事務局）
- ・塚原公民館でUターン、県道541神池線上に停留を希望する。
- ・安心安全の側面からスクールバスの通学を全地域で希望する。
- ・たとえ1家庭になっても、最寄りの公民館を停留所にして対応してほしい。
- ・バス停の場所の他にも乗車時間や時刻も重要になるので、今後提示してほしい。
- ・北奥からバス停候補地の鴨庄小学校まで歩く距離が長く、さらにそこからバスに乗車するのは児童の負担が大きい。
- ・徒歩通学をするかどうかを地域単位で決めないといけない理由はなぜか。
- 個人の判断にすると、児童一人で徒歩通学をするような状況が発生する可能性もあり危険である。集団登校で安全性を確保するため、地域単位での判断をしてほしい。（事務局）

### ③ 統合後のアフタースクールの在り方について

アフタースクールの現状と、統合後にアフタースクールを1箇所にした場合と2箇所にした場合の課題について説明し、委員の意見を伺った。

### 【意見等】

- ・鴨庄地域の中では、アフタースクールはそのまま存続して欲しいという意見を聞いている。
- ・学校が閉校し、アフタースクールも無くなるのは寂しい思いがする。
- ・保護者の意見集約はまだ行っていない。必要であればアンケート等を取ることは可能である。
- ・1箇所になった場合には施設改修を実施してもらえるのか。  
→登録人数で定員を超える場合、改修の対応はする予定である。(事務局)
- ・青垣小学校統合の際のアフタースクールの調整はどのようにされたのか。  
→青垣地域の場合は小学校統合の前から既にアフタースクールが1カ所だったため、影響はあまりなかった。(事務局)

### ●その他

- ・次回日程 令和4年4月19日(火) 19時30分～  
ライフピアいちじま 研修室